

梅ノ辻クリニックは、頭痛に力を入れているクリニックとして、皆様に頭痛のいろいろな情報を提供してゆきたいと思えます。



## トピックス



## イミグラン自己注射セット

### 頭痛を自宅で注射して治す

2008年、片頭痛と群発頭痛に対して、自宅で注射ができる治療薬が処方できるようになりました。「イミグランキット皮下注3mg」というお薬です。片頭痛の患者さんのなかには、大変つらい症状をかかえて、仕事を休まなければならない人がたくさんいらっしゃいます。頭痛がひどいときは病院へ行くのも大変で、ひたすら自宅で寝て我慢している人が実は多いのです。嘔吐をかならず伴う人もあります。ですから頭痛発作が軽くなれば、どれほど人生が変わるだろうと思っている人もあるのです。そのような方に対して2008年、ついに自宅で注射して頭痛を治すことができるようになったのです。私どものクリニックでもすでに多くの方がこの注射の処方を受け、人生が変わったと喜ばれている人もあります。処方時に十分説明しますので安心してください。注射の仕方はとても簡単で、誰でも自分で注射できます。この処方を受けることができるのは、片頭痛の方と群発頭痛の診断を受けた方です。群発頭痛というのは、ある一定の期間、人によって違いますが、たとえば1ヶ月くらいの間は毎日とても強い頭痛が続きます。その時期が過ぎるとその後1-2年は何事もないように過ごすことができます。しかしまた1ヶ月くらいの間は連日頭痛に苦しむというようなサイクルをもった頭痛です。激しい頭痛で涙が出たり、目が充血したり鼻水がでたりします。このような群発頭痛の方も自己注射が本当によいのです。片頭痛がひどくて悩んでおられる方、また群発頭痛の方は自己注射をぜひ試し、よりよい人生を送ってください。



## ■ 頭痛相談 Q & A

### 20歳代女性の質問

**Q:** ストレスの強いときは頭痛が悪くなるように思いますが、そういうことはよくあるのでしょうか？

**A:** ストレスと頭痛は大いに関係があるのですよ。たとえば、職場において配置換えによって他の部署に移った方とか、夫の転勤で知らない土地に引っ越して来たが、近所の方とはまだコミュニケーションが十分にとれないときとか、そういうときに頭痛が悪化する方が見受けられます。これは片頭痛の方も緊張型頭痛の方でも同様です。お薬で調節しながらこの時期を過ごすことがよいですが、あまり深刻にならずに、こんなこともあるんだ、というくらいでの気持ちで、ストレスに対してうまく対処してゆけるようにしましょう。

## ■ 頭痛に悩んだ人びと

樋口一葉 小説家

明治29年発表された「たけくらべ」が好評を博し、その地位は不動のものとなりました。井上ひさしの戯曲『頭痛肩こり 樋口一葉』には「痛むんです、頭が。割れそうなんです。だれか玄翁でこの頭を断ち割ってください」など頭痛・肩凝りに悩む描写があります。

また、(疋田達子談で) 路地のどぶ板をがたがた踏んで行って(樋口一葉を) お訪ねしますと、池の見えるところへ机を持ち出して、「頭痛が激しくてたまらないものですから」と鉢巻をして書いておられたこともありました。(HP頭痛大学より抜粋)

梅ノ辻クリニック

〒780-8011 高知県高知市梅ノ辻8-7

Tel : 088-833-4580

URL <http://www.umenotsuji-cl.jp/> 2009. 2. 25発行